

◎ラップ東京では、皆様のお役に立てるような様々な内容のコラムを発信しています。バックナンバーは www.raptokyo.co.jp から

「やる気あるのか！」

いよいよ「旅立ちの春」が近づいてきました。社会で何十年も働いているとピンときませんが、4月からはたくさんのお新入社員の方が働き始めます。最近では自由な働き方が注目されていて、会社に属さないフリーランスという人も数多く活躍しています。やはり日本では4月が新年度のはじまり。新人の立ちという雰囲気強いように思います。

社会人としての期待や不安をかかえながらの初出社。まずは社長や上司から仕事への心構えなどを聞かされた、という人も多いかと思えます。私の時代は、仕事でもスポーツでも「やる気」が大事。そんな言葉が飛び交ったものでした。現在は、言葉が変わって「モチベーション」といわれることが多く、あまり、「やる気」という言葉は聞かなくなりました。「モチベーション」とは、何かをしようとする時の動機づけ、目的意識、意欲のことです。

脳科学者の茂木健一朗さん曰く、モチベーションを高めるために重要なことは3つあるといっています。1 楽しい 2 目標を達成したい 3 認められたい。では、モチベーションが下がってしまうときは？ 楽しくない、目標を達成できない、(目標が無い)、認められない。確かに、「やる気」の有無だけで判断されていた時代よりも、具体的に非常にわかりやすいです。書店に行っても、「モチベーション」に関する書籍が棚にあふれていますが、結局のところ、すべては自分次第？ 1から3までのことについて考えてみました。

まずは、一番難しそうな目標の決め方から。これは、長期と短期をセットにして決めていく必要があるそうです。すでにご存じの方も多いと思いますが、長期目標だけだと今やるべきことに

迷ってしまう。短期目標だけだと先をみる視野がないとなってしまいます。まずは達成できる目標を立て、長期と短期を組み合わせて良いそうですね。私の泊まり込み新人研修では、10年後にどうなっていたいか、それには5年後、1年後、半年後、明日、では今日は何をしなければならぬのか、を書かされました。今でも、気が向いたときにみているのですが、現実、目の前のやることのみを追われ、目標を見失うという状況になってしまふことのほうが多いので注意です。

1の楽しいに関しては、物事を積極的にとらえることができれば何かしらのヒントがあると思います。私の場合、苦痛でしかなかった営業活動の中でも、会社以外で会えるお客様を1年間に5人つくる目標を立てていました。仕事の話し以外でも家族や趣味の話ができるようになったお客様ができる嬉しくなり、また頑張ろうと思えていました。

最後の認められたいですが、求職者のアンケートを見ると、仕事のやりがいを感じる第一位はやはり、褒められた、感謝されたというものです。お客様や会社関係者に認められることは、今後の「やる気」に直結する、というのはみなさんも経験済みですよ。

何十年も働いていると、色々と見失ってしまうことがあります。3月の卒業シーズンから新年度を迎えようとするこの時期に新たな気持ちになってみてもいいかもしれません。「やる気あるのか！」懐かしい響きの言葉ですが、たまに自分自身に話しかけている言葉です。

ご案内



スマホ対応、ホームページ、販売促進活動でお困りならラップ東京へ。

TEL:042-349-3535

(担当：田島)



※ラップニュース バックナンバーはホームページからご覧いただけます。

※ アンケートがありますのでよろしかったら、ご意見をお聞かせください。